

作成日 2024 年 7 月 18 日
(最終更新日 2024 年 7 月 18 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号： 5048

課題名：血液培養ボトルにおける接種採血量の研究

1. 研究の対象

2020 年 4 月～2024 年 3 月に当院で血液培養検査を受けられた方

2. 研究期間

2024 年 8 月 (研究実施許可日) ～2028 年 12 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2024 年 8 月 15 日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

血液培養検査は、血流感染症の原因菌の検出と検出された菌の薬剤感受性検査を行うため、血流感染症の診療において重要な検査です。専用の培養ボトルに患者の血液を接種し、自動分析装置にて培養を行います。ボトルへの接種採血量が過剰または過少の場合、ボトル内の培地成分と血液量の関係から菌の発育が悪くなることが報告されています。この研究の目的は、血液培養ボトルの採血量と陽性率の関係を検証し、検査に有効な採血量を算出することです。血液培養の採血量を測定している施設は全国的にも少なく、当院でのデータを取りまとめ、内外に広く公表することが各医療機関での血流感染症診療の一助となると思われます。

5. 研究方法

この研究は、防衛医科大学校病院で診療を受け、血液培養を施行された患者さんが対象になります。検査部微生物検査室に提出され、採血量が測定されたボトルと検体を採取した患者さんの身長・体重、抗菌薬投与情報等を使用し、検査に有効な採血量の評価を行います。また、診療科や採取した医師によって採血量に差はないか評価します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療科、提出医師名、年齢、性別、身長、体重、投与抗菌薬情報、血液培養検査結果、接種採血量

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本校単独研究

9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

この研究の資金源は防衛医科大学校検査部講座研究費になります。研究に際し、利益相反ある製薬会社、企業等はありません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があった時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・氏名：防衛医科大学校病院検査部 濱本 隆明

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1511（内線 3215） 電話対応時間 9時～16時

hamamoto@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院検査部 濱本 隆明